

外回転 ()さんへ

説明日(/) 説明者氏名()

STA0800030-0

月日(日時)	/			/
経過(病日等)	処置前	処置中	処置後	処置後1日目
達成目標	◇不安を表出できる ◇処置について理解できる	◇安全安楽に処置が終了する	◇子宮収縮がみられない	◇退院後の生活の注意点が理解できる 【退院基準】 ◇性器出血がない ◇子宮収縮がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	お腹が張らないように張り止めの点滴を始めます 更衣を行います  赤ちゃんの心拍とお腹の張りをみるモニターをつけます 赤ちゃんが回りやすいよう、足を高くしてベッドに休んでいただきます	お腹を押しながら回すので、痛みや気分不良があるときはお知らせ下さい	お部屋に帰る前に点滴を抜きます 処置が終わったら再度モニターをつけます 赤ちゃんが逆子に戻らないように、タオルと腹帯で固定します モニター終了後、お部屋に帰ります	
検査	超音波検査を行います	お腹から超音波検査をしながら外回転を行います		朝、超音波検査があります 問題なければ退院です
活動・安静度	制限はありません		帰室後は病棟内のみ歩行は可能ですが、安静が必要なのでシャワーはできません	
安全	安全のためベッド柵を設置します	処置はベッドで行います		
食事	処置が終了するまで、なにも飲んだり食べたりできません 		夕食は食べることができます 	
清潔			シャワーに入ることはできません	退院後、入浴や活動に制限はありませんが、お腹の張りには注意して下さい
排泄		安静中にトイレに行きたくなったらナースコールを押して下さい		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内を行います 薬剤師が、今飲んでいるお薬の確認に伺います 張り止めの点滴の副作用で動悸がすることがありますので、きつい時はお伝え下さい リハビリは必要時、理学療法士等により行われます	処置中は看護師がそばに付き添いますので、分からない事や不安な事があればいつでもお聞き下さい		10時までに退院です お迎えの調整をお願いします 次回受診についてお伝えします 腹痛、お腹の張り、出血、破水などがあればいつでも受診または電話して下さい 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 産科 西棟5階病棟
2023年8月改訂